

**製品名: リン酸化 MEK1 (Ser298) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00703**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体   |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB,IHC,ICC/IF  |
| 反応性    | ヒト、マウス、ラット   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | リン酸化   |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。                 |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。 |
| 精製     | アフィニティークロマトグラフィー   |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200 |
| 分子量  | Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa       |

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | MAP2K1   |
| 別名           | MAP2K1; MEK1; PRKMK1; Dual specificity mitogen-activated protein kinase kinase 1; MAP kinase kinase 1; MAPKK 1; MKK1; ERK activator kinase 1; MAPK/ERK kinase 1; MEK 1 |
| 遺伝子 ID       | 5604   |
| SwissProt ID | Q02750   |
| 免疫原          | 標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド  |

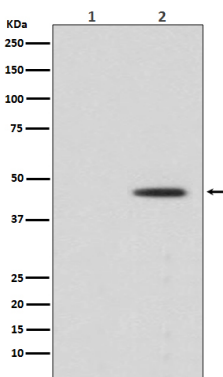
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、二重特異性タンパク質キナーゼファミリーのメンバーであり、マイトジェン活性化タンパク質 (MAP) キナーゼキナーゼとして機能します。MAP キナーゼは細胞外シグナル制御キナーゼ (ERK) としても知られ、複数の生化学的シグナルの統合点として機能します。

## 研究分野

シグナル伝達

## 画像データ



(1) LP ライセートで処理した HeLa 細胞中の Phospho-MEK1 (S298) のウエスタンブロット分析、(2) Phospho-MEK1 (Ser298) 抗体を使用した HeLa ライセート。